



## 手を貸そう

Lend a Hand

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

### 第 2560 地区ガバナー

…………… 原 信一  
会 長 …………… 佐野 勝 栄  
会長エレクト …………… 渡 辺 喜 彦(クラブ奉仕 A)  
副 会 長 …………… 小 越 憲 泰(クラブ奉仕 B)  
幹 事 …………… 荻 根 沢 隆 雄  
S A A …………… 杉 山 幸 英  
会 計 …………… 渋 谷 正 一

例 会 日 …………… 毎週水曜日 12:30 ~  
例会場及び …………… 三条市旭町 2 - 5 - 10  
事 務 局 …………… 三条信用金庫本店  
例 会 場 …………… TEL 35 - 3311  
事 務 局 …………… TEL 35 - 3477  
FAX 32 - 7095

E-mail: sanjo-ss@web-niigata.ne.jp

web: <http://www.soho-net.ne.jp/rotary/>

( は shift を押しながら“へ” のキーを押してください )

本日の出席会員数	65名中47名
先々週出席率	87.69%

### 会 長 換 拶

渡 辺 喜 彦 会長代行



みなさんこんにちは。本日は私の二回目の会長代行例会です。よろしく願い申し上げます。

先日、埼玉県の行田市に行つて参りました。行田市は、人口が8万5千人と言うことで丁度我が三条市と同じくらいの町でした。以前は足袋の名産地だったそうですが、近年ほとんど足袋の工場や商店が無くなり、今は二、三軒の方が事業をつづけて居られるそうです。

しかし、町は意外と活気があり中心地などは区画を整理され電柱なども地下に埋めて景観に気を配っておりすばらしい町と感じました。

また、行田市は江戸時代の城下町ですばらしいお城があったところで「忍城」という名前の城で現在も再建され一部がお堀と共に残っております。そして埼玉県の県名も行田に由来し、「さきたま古墳」という有名な古墳があり、古代蓮のある町

### 先週のメイクアップ

1 / 2 0 三条北へ 橘 直樹さん

1 / 2 6 三条南へ 細井増雄さん

1 / 2 7 三条北へ

五十嵐晋三さん 加藤紋次郎さん  
菊池 涉さん 松谷 昊吉さん  
小越 憲泰さん



です。そこに住まいする方々のふるさとを愛する  
気持ちがつたわってくる良い町でした。

つづいてその後岩手県の盛岡市に行き参り  
ました。盛岡南部藩は、南部武士の武士道の盛ん  
な立派な地であり、新渡戸稲造博士など多くの立  
派な人物を排出しております。特に最近有名にな  
ったのは、浅田次郎さんの小説で「壬生儀史伝」  
吉村貫一郎の物語です。今NHKで「新撰組」を  
放映しておりますが、そんな関係か盛岡は「壬生  
儀史伝」の吉村貫一郎の足跡を訪ねるといふ方々  
が多く町の案内図にもその関係場所が乗っている  
ようです。いま、改めて日本人の欠けている「日  
本人の誇り」と「武士道」を振り返る大切なもの  
を我々に示唆されているのではないのでしょうか。

本日は、藤田会員と川又会員、卓話ご苦労さま  
です。以上をもちまして会長挨拶にさせていただきます。

## 幹事報告

### 荻根沢隆雄幹事

国際ロータリー日本事務局より

ロータリーレート変更のお知らせが届いて  
おります。

2004年2月1日より

1ドル 現行 110円 106円

## ニコニコBOX

### 佐野勝栄さん

今日の卓話、藤田説量さん、川又さん楽しみに  
しています。

また、2回目のリハーサル例会です。

### 荻根沢隆雄さん

先週の土曜から毎日雪と戯れております。

今日は藤田さん、川又さん卓話宜しくお願い致  
します。

### 渡辺喜彦さん

本日も会長代行で勉強日です。よろしくお願  
い致します。

本日の卓話をいただきます藤田さん、川又さん  
御苦労様です。

### 藤田説量さん

皆さんのお耳を穢(けが)します。

### 川瀬康裕さん

米山月間ご協力有難うございました。

### 五十嵐 力さん

先日、講演会でオリンピックの金メダルを手  
取って拝見しました。600gもあるそうです。  
体操の塚原選手の物です。

### 佐藤 武さん

三条高校同窓会に囲碁クラブが発足します。三  
高及び旧制三中出身者で囲碁をなさる方は恐  
れ入りますが佐藤武までご連絡下さい。

### 室星 正幸さん

素晴らしい写真に感動しています。  
有難うございました。

### 五十嵐昭一さん

やっと冬らしくなりましたがちょっと遅かった  
ようです。春遠からじでしょうか。

### 会田二郎さん、石塚欣司さん

本日の卓話楽しみにしております。

### 杉山幸英さん、山田富義さん

リハーサル例会御苦労様です。

1月28日分 ￥14,000

今年度累計 ￥669,000

## 卓話

### 藤田 説量 会員



私は昭和32年に入会させて頂  
きました。紹介を頂きましたの  
は、2代目会長の桑原会長であ  
りました。三条には色々な方が  
いるのだからこの会に入って勉  
強したらどうだと是非にと勧め  
られて入会致しました。その頃  
の入会規定はとても厳しく、2  
~3人の方がチェックを入れる  
と入会出来ないと言うものであ  
りました。たまたま私は誰も知  
らなかったのが入れたのだと思  
いました。その頃は、まだ交流  
の姿は縦型でありまして横型  
は全く無かったのですがロータ  
リーは横型であ

り、とても意味のあるつくりだなと思いました。メンバーには個性の豊かな方が多く、人に物を学ぶ良い機会と感じました。

多くの先輩から、会話や食事を通し、人生勉強する事ができました。人間は自分の成長過程の中において、他の良い所を取り入れて軌道を修正できると言う事が大事な学びであります。自分となんにも関係ない方と食事をしながら勉強できる事が私にとっては幸いでありました。

当時は、会の運営についてはまだごこない所が有り、たとえば今、皆さんは例会の初めに堂々と歌を歌われておりますが、当時はカラオケも無く歌を歌う機会が無かったものですから、学校の先生を呼んで歌唱指導を頂いた事もありました。地区においても、当時は東京を中心とした広い範囲の356地区でありまして会合が有りますと関東一円から集まって参りました。幹事会に参加した時、食事と同席された方が正田文衛門さんで、今の皇后様の正田家の御本家の方でございました。お話をしたら「僕は三条に云った事があるよ」と言われたので「なんの御用でおいでになりましたか?」と聞きましたら「僕は醤油屋だから山田と言う醤油屋に商売に行った事がある」と大変親しみのある言葉で話をされました。

一つの交流が、広くロータリーを通して行う事が出来たものですから、私は私なりの軌道修正をする上で、大変プラスになったと言う事を有難いものだと思っております。東京の地区大会に参加後、元、宮様の竹田さんから御案内頂き、宮中の中へ入る事が出来、普段入る事が出来ない神殿迄拝見することが出来、感銘を受けました。これもロータリーのお陰と感謝しております。

そのように、色々な方々とお会いし勉強する、ロータリーは社会奉仕の団体であるけれども、その前に自分が人を学ぶ場所だと考えています。自分が謙虚にさせられる事、他人の良い所、優れた所を教えてもらう事に依って、自分の小ささを反省させられて、これから行くべき人間の姿と言うものを少しずつでも変えてゆく事ができるならばと言う気持ちを持った事を痛切に感じた次第です。

今、感じます事は、例会に参加する事が「緊張・緊迫」厳粛な気持ちが少し薄れてきている事を反省しています。これからは若い方々が新しい風を入れて頂き、ロータリーを動かして頂く事に御期待を申し上げ、終わらせて頂きます。



川又 嘉瑞範 会員

今日は、代打であります、宜しく御願ひ申し上げます。ロータリーの話と言う事で依頼が有りましたが、今回はアメリカでのPL訴訟の話をして

したいと思ひます。

アメリカでの訴訟というのは大変多く、訴訟大国でございます。そう言った事で、PL保険もアメリカが入ると高いものになります。私の会社が15年前にPL訴訟に遭いました。

どう言う事かと申しますと、ある時、三条の裁判所からどっさりと書類が送られてきました。全て英文で有りまして、何かと思い、中を開けてみましたらどうもPL関係の書類かな?と感じました。どこから来たのかとみました所、東京裁判所であり、更にその先を見ましたらサンフランシスコの裁判所であり、これはアメリカでの訴訟の書類だと身体から血の引く思いでありました。なにせ英文なもので訳す事ができず、取引先商社にお願いしたのですが、なにか大変な事なので、私どもには無理なので専門の方をお願いしたらと言われました。たまたま娘が英語ができたもので、訳してもらったら60日以内で解答せよとの文面であったものですから時間も無く困ってしまいました。保険会社にどうしたら良いのだろうと相談し、取り敢えずは60日をなんとか伸ばさなければと言う事を伝え、なんとか90日迄延長する事ができました。しかし、新潟の保険会社も始めてなもので打つ手が無く、最終的には現地に行く事になりました。

何があったかと言ひますと演劇(メキシコ人)をしている人が空中で演劇をしている時、船を吊るしているワイヤーとワイヤーの留める金具を私どもの道具を使用し留めていたのですが、それが揺れて落ちて大ケガをしてしまったと言う事でした。それで訴訟になってしまいました。現地では、写真や一部始終の提示を受け、貴方のツールを使って事故が起きた事の説明で、一日目はそれで終了致しました。二日目はこちら側からの話をさせてもらいました。その時に、私どものツールとスリーブを使用したのであればPL保険が摘要できますよと説明致しました。他のメーカーの物であれば適用出来ない事も、明記してあったものですから被害を少なくできた要因でありました。

アメリカでのPL訴訟は陪審制の関係で訴訟を起こした方が保護されておると言う事が分らないものですから、絶対に私達が正当性あると思ひていました。私達の製品では絶対に事故にはなら

ないと責任はないと考えました。実演もし、説明もして、スリーブのメーカーさんにも来てもらいました。

ただスリーブのメーカーさんはPL保険には入っていませんでした。なぜ私達がターゲットになったかと言いますと、被害に遭われた方がメキシコ人であった為、アメリカの保険が全て摘要にならなかった為入院費用等が膨大となった為に弁護士に泣きつき何とかしようと言う事になったようです。

ツールのメーカーは日本でどうもPL保険に入っているらしいと言う事、日本で保険に入っていれば絶対とれると狙われたようです。三日目はお互いやり取りは沢山あったのですが決め手に欠けており決着が付かず、でも間違い無く取られると言われておりました。最後は弁護士同志の戦いになり、裁判をするかしないかの所だったのですがたまたま私がその時ロータリーバッチを付けていたのです。それを見て相手の弁護士は「貴方はロータリアンか?」「ロータリアンなら被害者を助けるだろう」「この被害者を助けるには貴方しかいない」と言ったので、私は「訴訟に勝ちたいのか被害者を助けたのかと?」聞き返したら、被害者を助けたと言ったので一時間の休憩を取って協議を致しました。

最終的には了承し 4000 万円で決着を致しました。この金額はアメリカでは例のない程の低い金額で有りました。日本の保険会社も円満かつ低い金額で決着した事に満足頂きました。只、その後保険金額がだいぶ上がりました。今でも世界中に輸出していますが、恐れずアメリカにも出荷しています。

ありがとうございました。



## 2月のお祝い

### 会 員 誕 生

- 4日 荻根沢隆雄さん
- 5日 川又嘉瑞範さん
- 6日 高森 章仁さん
- 10日 藤田 説量さん
- 17日 加藤紋次郎さん
- 20日 石塚 欣司さん
- 20日 金子 俊郎さん
- 26日 斎藤 弘文さん

### 御 夫 人 誕 生

- 9日 長谷川美智子(有美)さん
- 9日 藤田 幸子(紘一)さん
- 13日 五十嵐浩子(浩)さん
- 22日 斎藤 千也子(真澄)さん
- 26日 佐藤 恵子(浩一)さん

### 結 婚 記 念

- 12日 石月 良典さん・道子さん
- 25日 斎藤 弘文さん・昌子さん
- 27日 渋谷 正一さん・ミツエさん

次 週 例 会 2月11日(水)(祝)建国記念日 休 会

次々週例会 2月18日(水) 卓 話  
新潟南RC 長谷川 時雄 様

